

# DSP-Vela, Dorado, Pavo ソフトアップデート方法

23 年 11 月 21 日版

まず現在のバージョンの確認を行ってください。

Select ボタンを長押ししてメニューに入り、Version まで進めます。Phase ボタンを押すとソフトのバージョンが表示されます。

Main が V0026, DSP が V0109 より古い (若い番号) のものはお客様の手元でバージョンアップができません。

その場合は [info@sfz.co.jp](mailto:info@sfz.co.jp) へてにメールでご連絡ください。

ご予約の上、一度ご返送いただきこちらでアップデート後お戻しいたします。作業は無料ですが、往復の送料はご負担ください。輸送用の箱がない場合などご相談ください。いきなりお送りいただいてもすぐ作業できませんので、必ず事前にメールでご連絡ください。

23 年 8 月にリリースした Taktina アプリに対応したバージョンをすでにお使いの方は、サブマイコンのアップデートは不要です。USB メモリを使った CPU モジュールのアップデートのみ行ってください。

DSP シリーズには 3 個のマイコン (Main サブマイコン、DSP、CPU モジュール) が内蔵されており、それぞれ別々にアップデートが必要です。

今回のストリーミングサービス対応のアップデートでは DSP を V0109 にアップデートする必要があるほか、サブマイコン、CPU モジュールもアップデートが必要になります。

DSP のソフトウェアバージョンが V0109 で、Main のバージョンが V0026 以上の場合、以下の手順でサブマイコンと CPU モジュールをアップデートしてください。

サブマイコンのソフトウェアアップデート方法 (windows PC が必要です)

サブマイコンの書き換え中は絶対に電源を落とさないでください。万が一途中で電源が落ちると修理が必要になります。

- 1) 弊社 web page のダウンロードページから最新のサブマイコン アップデートソフトをダウンロードしてください。zip 圧縮してあるので、これを PC で解凍します。
- 2) プレーヤーと PC を USB ケーブルで接続してください。
- 3) プレーヤーの電源を立ち上げ、select ボタンで入力を USB にしてください。

- 4) アップデートソフトを PC で起動します。
- 5) ソフトの画面で **HID** 検索ボタンをクリックしてください。アップデート中に電源を落とさないようにとの注意が出ます。OK すると接続が確認できます。接続異常と出た場合、USB接続が正しいか、プレーヤーの入力が USB になっているか確認してください。
- 6) 書き込みボタンをクリックします。終了までお待ちください。
- 7) これでサブマイコンがアップデートされます。電源を入れ直してください。

#### CPU モジュールのソフトウェアアップデート方法

- 1) **FAT32** フォーマットの **USB** メモリをご用意ください。exFAT には対応していません。
  - 2) 弊社 **web page** のダウンロードのページから最新の CPU モジュール用ソフトウェア（.swu のファイルです）をダウンロードし、**USB** メモリの一番上の階層にコピーします。
  - 3) リアパネルのメンテナンス用縦型 **USB A** 端子に **USB** メモリを刺して本体の電源を立ち上げてください。
  - 4) **Select** ボタン長押しでメニューにはいり、**Update** まで進めます。
  - 5) **Phase** ボタンを押すと **Idle** と表示が出てすぐに **ready** と表示が変わります。ここで **Phase** ボタンをもう 1 度押すとソフトアップデートが開始されます。**Updating** のあと **reboot** と表示がかわったら電源を入れ直してください。
  - 6) これでアップデートが完了です。
- USB メモリによってはうまく認識できないものもあります。その場合は違う **USB** メモリでお試してください。